

Pelvic Functions

Vol.3



大腸肛門病センター高野病院
大腸・肛門リハビリテーション科（大腸肛門機能科）連携情報誌

2016年12月22日

ごあいさつ

着実に復興、その一方…

今年4月におきました熊本地震において被災されました医療機関の皆様には心よりお見舞い申し上げます。震災より8か月が経過し、復興の声も聞こえてくるようになりました。当院も被災致しましたが現在は通常診療を行なっております。一方、震災の影響でご自身の身体のごことは後回しで病院に行けず、特に便秘・便漏れ等の症状を我慢され日々過ごされておられる患者様もおられるのではないかと存じます。



大腸肛門病センター高野病院
大腸肛門機能科部長 肛門科部長
高野正太
日本大腸肛門病学会専門医

一般向けパンフレットの発刊

そこで今回、当院大腸肛門リハビリテーション科におきまして一般の方にもわかりやすく便秘や便漏れと言った大腸肛門機能障害についてまとめたパンフレットを作成致しました。

先生方にも是非ご高覧頂きたいと思い、ご送付いたしました次第でございます。診療の一助になれば幸いに存じます。もし、パンフレットについてご興味をお持ちになりましたら希望冊数送付させて頂くこともできますので遠慮なくご連絡ください。

大ヒット映画のように…

今年は、映画「君の名は。」が大ヒットを記録いたしました。エンディングに至るまでの流れに大変感銘を受けたことを思い出します。大腸肛門病センター高野病院も、おなかやおしりの症状でお困りになられた際、運命に引き寄せられ「この病院は。」と思って頂ける病院になれば、とつい結びつけてしまいました。余談になりましたが、来年も変わらぬご指導ご鞭撻の程、宜しくお願い申し上げます。

高野病院は年末年始も診療を行なっております

年末になると水分摂取量が減少し、便秘患者も増加致します。
当院は年末年始（12/30～1/3※午前中、大腸肛門科のみ）も診療を行なっております。お困りの患者様がおられましたらご対応させていただきますのでご相談ください。



イチョウは熊本市の「市木」であり
当院のシンボルマークにも使っています